

事業所防災リーダー通信 vol.31

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

事業所防災リーダーへのご登録、ありがとうございました！
東京都防災リーダー事務局からのお知らせです。
本メールは、事業所防災リーダーとして登録された際のメールアドレスにお送りしています。

<<事業所防災リーダー必携③①>>

◆会社で待機する準備はできていますか② 仮眠・休憩場所を決める

大規模な地震や災害が発生し事業所などで待機する場合、従業員・職員が3日間留まれるよう**仮眠・休憩ができるスペース**をいくつか決めておきましょう。

また、従業員・職員が**安全に安心して**留まれるように工夫しましょう。

【仮眠・休憩場所のポイント】

◆安全と安心を意識しましょう

待機場所を選ぶポイントは余震などが発生しても安全であることが大切です。

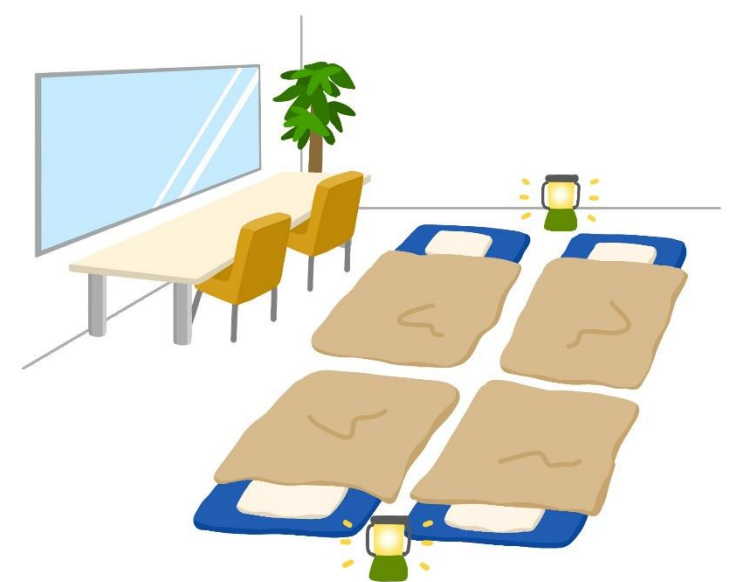
キャビネットやオフィス家具など転倒や落下の危険がないこと、大きなガラス張りの部屋などは避けましょう。

また、停電時や夜間など暗い室内でも**手元を照らせるライト**や、**プライバシー保護のためのついたて（パーテーション）**を準備するなどの工夫が、従業員の安全・安心につながります。

◆いざという時にあわてないために

備蓄の準備ができ、仮眠・休憩場所の確保ができたなら、**宿泊訓練など実際に事業所で過ごしてみることも**、災害時の対応力を確保するための有効な手段の一つです。

仮眠・休憩場所の設営などの災害時の行動手順を確認する実践的な訓練を行うことが、災害時の精神的な余裕につながります。



【東京都からのお知らせ】

東京都では民間事業者の皆様や帰宅困難者対策協議会メンバー等を対象に、防災に関する取組の支援の一環として、**防災に関するオンラインセミナー**を実施しています（全15回予定）。第3, 4回目は「**事業継続の取組**」について解説します。本セミナーは**どなたでも無料で、ご都合のよいタイミングで参加**できます。下記のリンクからアクセスしてください。

https://www.sompo-rc.co.jp/temporary_shelters

※SOMPOリスクマネジメントHPへ移動します。移動先ページのセミナー内容一覧のURLからオンラインセミナー動画へアクセスしてください。